

九月読み取りおけいこ①

名前

九月六日は松尾大社の八朔祭です。八朔というのは旧暦の八月一日のことです。昔からこの時期は農作物にとっては大切な時期でした。焼けつくような太陽が照る夏を無事乗り切るのは植物にとってはたいへんです。毎日お水をもらえるとは限りませんからね。

しかもこの時期おそろしいのが台風です。稲がせつかく実りかけても台風の暴風雨でなぎ倒されたらだめになっ
てしまいます。

それで、昔から八朔には風雨平穏・五穀豊穰・家内安全が祈願されてきたのです。

松尾大社の境内には数千個もの提灯がともされ、例年多くの参拝客でにぎわっていたのですが、今年はコロナのせいで各種行事は中止になりました。残念ですね。

ちなみにこの松尾大社ですが、秦都理という人が七〇一年に建てたという古い神社です。渡来人である秦氏は昔からこの辺りに住み着き葛野川（桂川）の水をうまくコントロールして田畑をふやしました。

嵐山の渡月橋のすぐ北にある大井神社はその名残です。また、この川が保津川↓大堰川↓桂川と名前がかわるのもその名残です。五世紀ごろに「葛野大堰」がそのあたりに秦氏によって作られたと日本書紀に書かれてもいるのです。それと、松尾神社という神社は松尾大社だけではなく亀岡や南山城など他の地域にもけっこうあります。秦氏があちこちに住んでいた証拠だともいわれていますよ。

伏見稻荷大社も秦氏がまつっていた神社ですが、こちらは七一〇年にできたそうなので、松尾大社の方が少し古いということになりますね。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

② なぜ植物が夏を乗り越えるのはたいへんなのでしょうか？

③ この時期おそろしいのは何でしょう？

④ 台風でなぎ倒されたらだめになる大切な作物は何でしょう？

() (稲) (松) (杉)

⑤ 提灯のよみかたはどれが正しいでしょう？

() (ていとう) (ろうそく) (ちようちん)
⑥ 堰「い」とも「せき」とも読みます。()とはどんなものか辞書で調べてみましょう。

⑦ 松尾大社は今から何年前にできたのですか？

() (松尾さんたち) (秦氏) (おぼうさんは？)

⑧ あっているものには○をつけましょう。

() (松尾大社は秦理都が建てた。
() (治水事業は大切だ。
() (松尾大社には土俵はない。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

